

# とちぎ自慢の農産物

## 主要な農産物一覧



### いちご

栃木県は、生産量が半世紀以上にわたり日本一の「いちご王国」。  
「とちあいか」は、作付面積が県全体の8割を超え、主力品種です。



### うど

独特の味と香り、歯ざわりが魅力のうど。  
穂先は天ぷら、皮はきんぴら、茎は酢の物など、余すところなく食べられる優れものです。



### かんぴょう

300年以上前に栽培が始まり、生産量が全国の99%以上を占める特産物。  
原料のゆうがおは新たな食材としても活用されています。



### 麻

栃木県で作られる精麻は「野州麻」と呼ばれ、強度があり、利用価値が高いと言われています。  
伊勢神宮のしめ縄にも使われています。



### 二条大麦

県内全域で生産される二条大麦は、ビールやお菓子などの原料になります。  
そのうち、ビールの原料となる「ビール大麦」の収穫量は全国1位です。



### 生乳

冷涼な県北地域を中心に乳用牛が飼育されています。  
牛乳には、たんぱく質やカルシウムが豊富に含まれています。



### にら

県内全域で生産され、1年を通して出荷されています。  
県オリジナル品種「ゆめみどり」の作付面積が拡大しています。



## 米・麦・大豆

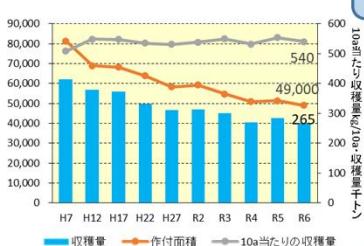
- 豊かな水資源と広大な水田からコシヒカリを中心としたおいしい「栃木米」が生産されています。
- 子どもたちがおいしい「栃木米」を味わえるよう、学校給食には、全量県産米が使用されています。
- 本県オリジナルの米「とちぎの星」は高温耐性に優れ、近年の夏の猛暑の影響から作付が拡大しています。

※収穫量の全国順位

### 米(全国第8位※)

米の収穫量と作付面積の推移

(ha)



264,600トン  
(R6)

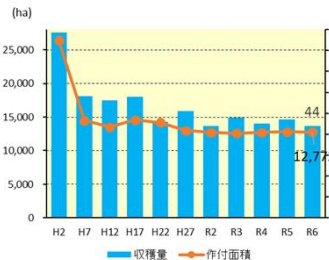
おにぎりに  
換算すると、  
国民1人当たり  
約35個分



### ビール大麦(全国第1位※)

麦類の収穫量と作付面積の推移

(ha)



20,642トン  
(麦検査数量R6)

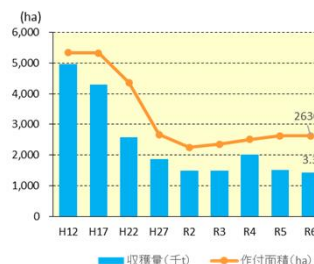
ビール(大  
瓶)に換算す  
ると、県成人  
1人当たり  
約118本分



### 大豆(全国第14位※)

大豆の収穫量と作付面積の推移

(ha)



3,310トン  
(R6)

豆腐に換算  
すると、  
県民1人当たり  
約19丁

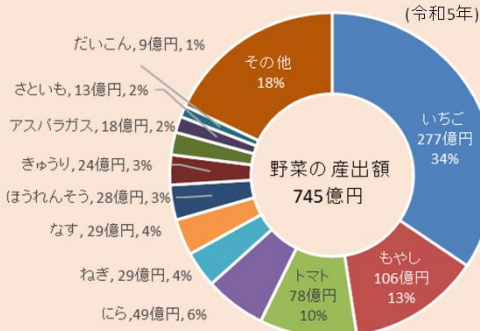


## 野菜・特産

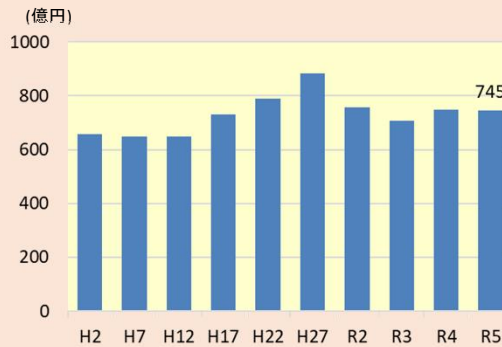
- 半世紀以上にわたり生産量が日本一のいちごをはじめ、トマト、にら、アスパラガス、なすなど多彩な野菜が生産されています。
- とちぎの新鮮な味を、1年を通してより多くの食卓に届けるため、最新の生産施設や出荷施設の整備を進めています。
- 収穫量全国第1位のかんぴょう、うど、あさ、第2位のあゆなど、地域の自然や風土に根ざした特産物が生産されています。

※収穫量の全国順位

野菜の品目別産出額割合



野菜の産出額の推移



いちご(全国第1位※)



25,700トン  
(R6)

県民1人当たり  
約48パック分  
(1パック約280g)

トマト(全国第5位※)



29,000トン  
(R6)

県民1人当たり  
約126個分  
(1個約120g)

にら(全国第2位※)



8,060トン  
(R6)

県民1人当たり  
約42束分  
(1束約100g)

かんぴょう(全国第1位※)



167トン  
(R6)

地球をかんぴょう  
で巻くと  
地球約1周分

あゆ(全国第2位※)



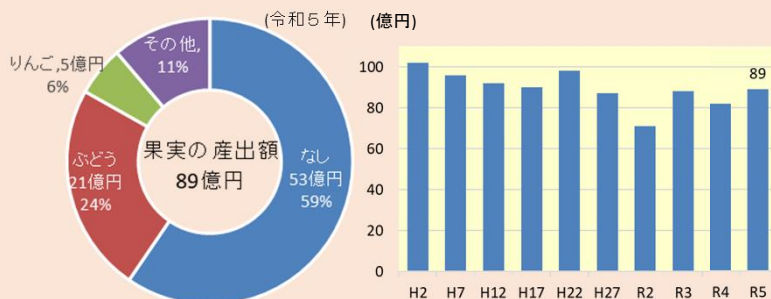
292トン  
(R5)

一列に並べると  
宇都宮市から福岡市  
まで届きます

## 果樹・花

- 本県の果樹は、なしとぶどうが多く生産されており、県の果実産出額の8割以上を占めています。
- 特に、なしは収穫量全国第4位で、甘くてみずみずしい「幸水」や「豊水」、さらには本県オリジナル品種「にっこり」が生産されており、輸出も行われています。
- 花では、きく、ばら、ゆり、トルコギキョウ、シクラメン、洋らんなど、四季折々の多彩な花が生産されています。

果実の品目別産出額割合、産出額の推移



なし(全国第4位※)



17,100トン  
(R6)

県民1人当たり  
約30個分  
(1個約300g)

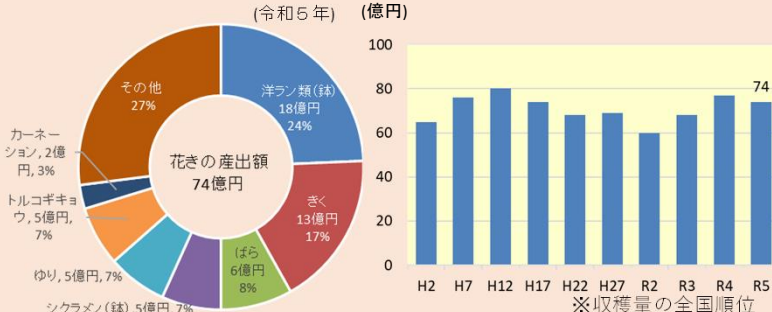
ぶどう(全国第21位※)



1,490トン  
(R2)

県民1人当たり  
約3房分  
(1個約300g)

花の品目別産出額割合、産出額の推移



きく(切り花)(全国第10位※)



2,220万本  
(R6)

県民1人当たり  
約12本分

鉢物類(全国第12位※)



312万鉢  
(R6)

県民1人当たり  
約2鉢分

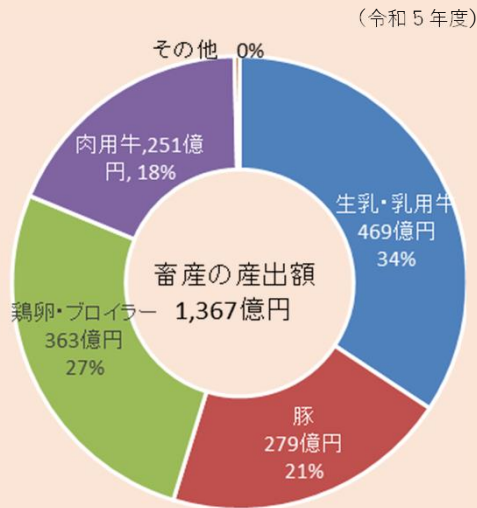
\*本書での「なし」は日本なしで、西洋なしは含まない。



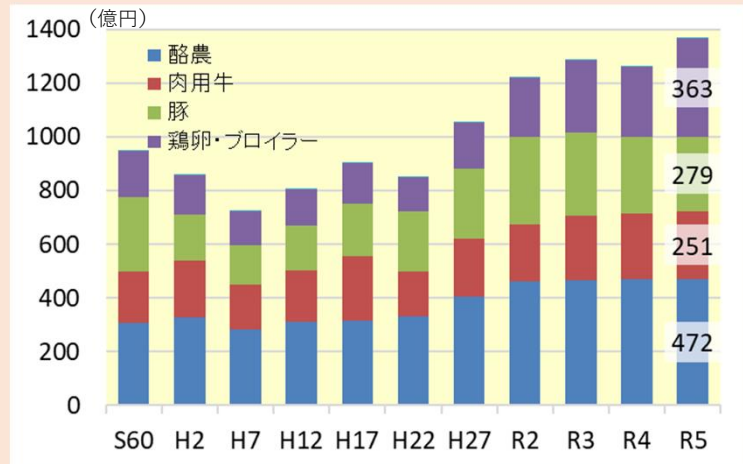
# 畜産

- ・産出額は、乳用牛が全国第2位、肉用牛が全国第6位であるなど、全国有数の畜産県です。
- ・また、畜産物の産出額は増加傾向であり、本県の農業産出額の約4割を占めています。
- ・牛肉は、アメリカやシンガポール、EUなどへの輸出も行われています。

## 畜産物の品目別産出額割合



## 畜産物の産出額の推移



生乳(全国第2位※)

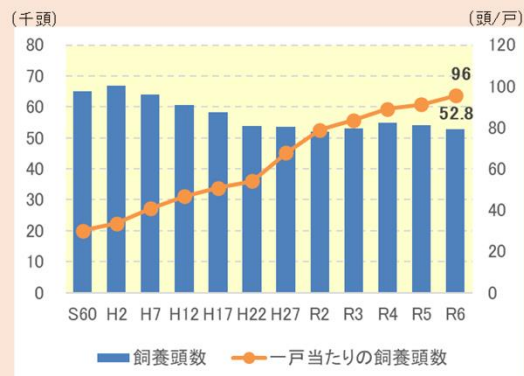
牛肉(全国第7位※)

350,055トン  
(R6)



県民1人当たり  
牛乳パックに換算して  
約913本分  
(1本200ml)

### 乳用牛の飼養頭数の推移

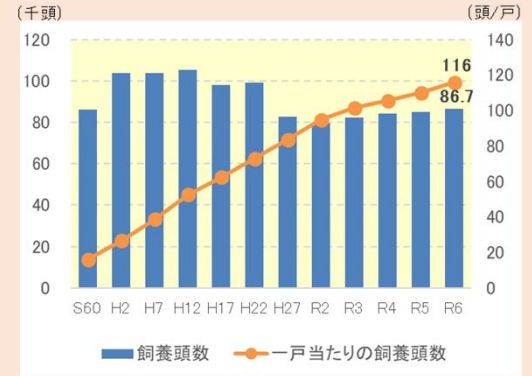


12,780トン  
(R6)  
※精肉換算



県民1人当たり  
ステーキに換算して  
約33枚分  
(1枚約200g)

### 肉用牛の飼養頭数の推移



豚肉(全国第10位※)

鶏卵(全国第9位※)

20,246トン  
(R6)  
※精肉換算



県民1人当たり  
とんかつに換算して  
約59枚分  
(1枚180g)

### 豚の飼養頭数の推移



105,490トン  
(R6)



県民1人当たり  
目玉焼きに換算して  
約919枚分

### 採卵鶏の飼養羽数の推移

